

# 活動報告書

団体名: Niente (ニエンテ)

活動期間: 2024 年 9 月 1 日～2025 年 8 月 31 日

## 1. 活動目的

不登校・ひきこもりなど、社会的孤立を経験した当事者やその家族が、自分らしく安心して暮らすための居場所づくりを行っています。特に「ひきこもりをきっかけに、自分に合った生き方を共に見つけていくこと」を重視し、本人主体の支援を推進しています。

## 2. 主な活動内容と実施実績（予定を含む）

活動名	内容	実施回数	延べ参加人数（目安）
家族会（親のための茶話会）	家庭内コミュニケーション改善の効果もあり、当団体の居場所への親子参加につながるケースも見られる。	月 1 回（予定 12 回）	約 60 名
ユースサポート hub での交流企画	茶話会・クリスマス会・室内お花見などを開催。	年 3 回程度	約 30 名
親子参加型バスハイク	安心できる空間づくりを重視した外出支援。	1 回	約 20 名
ひきこもり女子会（春日市）	安心できる語りの場を提供し、孤立の軽減と自己理解を促進。	月 1 回（予定 2 回）	約 10 名
居場所での料理活動	協力して調理し食事を囲む活動を再開。前向きな変化が見られた。	数回	約 10 名
福岡ひきフェス第 2 回（開催予定）	当事者・経験者・支援者・市民が緩	2025 年 3 月予定	約 100 名

	やかにつながる交流イベント。		
個別相談対応	6件対応。現在も継続的に支援中。	6件	継続支援中
八女市ひきこもり支援講師	現場の声と実践知を共有。	1回	約30名
えがお館家族会講師	家族との関係改善や支援の在り方について講話。	1回	約20名
園芸活動講師	毎月1回、自然とふれあいながら関わる時間を提供。	毎月1回	約50名（年間）

### 3. 活動を通じて得られた成果・課題

家族会を通じて家庭内の関係性が改善し、本人が前向きになり、親子参加による居場所受け入れの体制も整備されました。料理活動やバスハイクを通じて就労支援につながるケースもありました。

個別相談（6件）は継続支援中であり、長期的な関係構築を重視しています。講師活動や園芸活動の継続、女子会の開催により地域密着の支援体制を強化。

2025年9月には園芸活動団体「Perenne（ペレンネ）」を設立予定で、社会参加・職業体験の機会創出を進めています。Niente および Perenne の活動は、福岡市・春日市との協働により重層支援整備事業の一翼を担っています。

また、謝礼収入により団体は初の黒字運営を実現しましたが、今後は人的資源と制度的連携の拡充が課題です。

#### 4. その他特記事項

春日市第五次福祉計画委員として政策形成に参画。Perenne との連携により園芸を活かした多様な社会参加の導線を育成。重層的支援整備事業における中間支援的役割を担い、当事者との丁寧な対話に基づいた支援モデルを展開中。

記入日：2025 年 07 月 13 日

記入者氏名：山川豊揚

団体代表者名：同上